

鹿児島県漁海況週報

平成24年5月2日発行(4月26日～5月1日)
 第2454報【旧暦：閏3月6日～閏3月11日/月齢4.8～9.8/潮汐：中潮～若潮】



鹿児島県水産技術開発センター
 〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
 TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
 HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、5月1日現在、屋久島御崎の南5.7マイル付近にある。

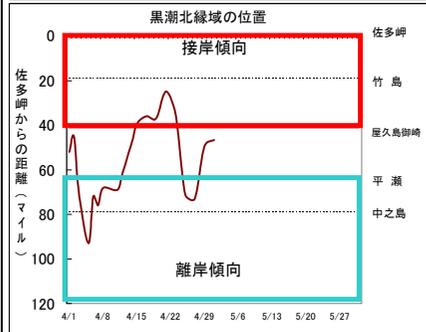
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、4月30日現在、55マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、鹿児島、佐多岬、笠利崎、与路島で0.1～2.0℃昇温し、その他の海域で0.4～0.8℃降温した。

平年比較では、与論で“やや低め”、鹿児島、竹島、中之島、甌海峡で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	25.1	+0.1	+0.7	やや高め
鹿児島	19.4	+0.2	+0.6	平年並
佐多岬	20.8	+0.5	+1.0	やや高め
竹島	21.6	-0.4	+0.5	平年並
屋久島御崎	22.8	-0.4	+0.8	やや高め
中之島	24.1	-0.5	+0.1	平年並
笠利崎	23.8	+0.7	+0.9	やや高め
与路島	23.3	+2.0	+0.7	やや高め
与論	22.2	-0.5	-0.6	やや低め
甌海峡	19.7	-0.8	+0.6	平年並

鹿児島一那覇定期客船観測は4/29～5/1
 串木野一甌定期客船観測は5/1

【漁況】

○定置網

甌島海域では、サバ仔が多い日で800kg/日、ブリ(2～6kg)が20～30尾/日の入網。西薩南部海域では、サバ仔が多い日で8トン、アカマス(100g～150g)が多い日で100kg、トウオ(200g)が多い日で500kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マヅ(80～100g)が300kg/日、サバ仔が6～7トン/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でブリ(5～7kg)が150尾、サバ仔が1トン、タチウオ(500～800g)が120kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で39統がサバ類小、マヅ小、カタチイワシ主体に38トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカタチイワシ主体に11.1トンの入網。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを70箱/統・日、中トビを40箱/統・日、小トビを20箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを9箱/統・日、中トビを10～100箱/統・日、中中トビを3～20箱/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甌島海域では3～6箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、5～6箱/隻・日の漁。

(まき網、専受網、カツオ単釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2405報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—		—	0	—	4	151	
		中	10	136	甌東 長島	カタチイワシ48 ウルメイワシ33 サバ類中13	13.6	13	147	14	210
	枕崎	大	1	14	鷹島	ウルメイワシ71 ゴマサハ中小18 ゴマサハ豆8	14.0	5	211	4	148
		中	11	303	湯瀬・梅吉 竹島 甌東	ブリ49 ウルメイワシ23 ゴマサハ中小16	27.5	15	445	11	299
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	1	14			14.0	5	211	8	298	
	中	21	439			20.9	28	592	25	508	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	1	195	0	—	
棒受網	阿久根	12	21	阿久根沖	カタチイワシ98	1.8	9	26	37	174	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	39	38		サバ類小32 マヅ小31 カタチイワシ13	1.0	48	41	50	129	
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	1	55	
		小	0	—			—	0	—	16	440
カツオ単釣・海外旋網	海旋	2	1,397		カツオ小58 カツオ中31 キハダ5	698.5	2	1,450	0	—	
	山川	中	1	3		カツオ小98	3.0	0	—	10	113
	海旋	0	—			—	2	1,520	1	437	

○パッチ網

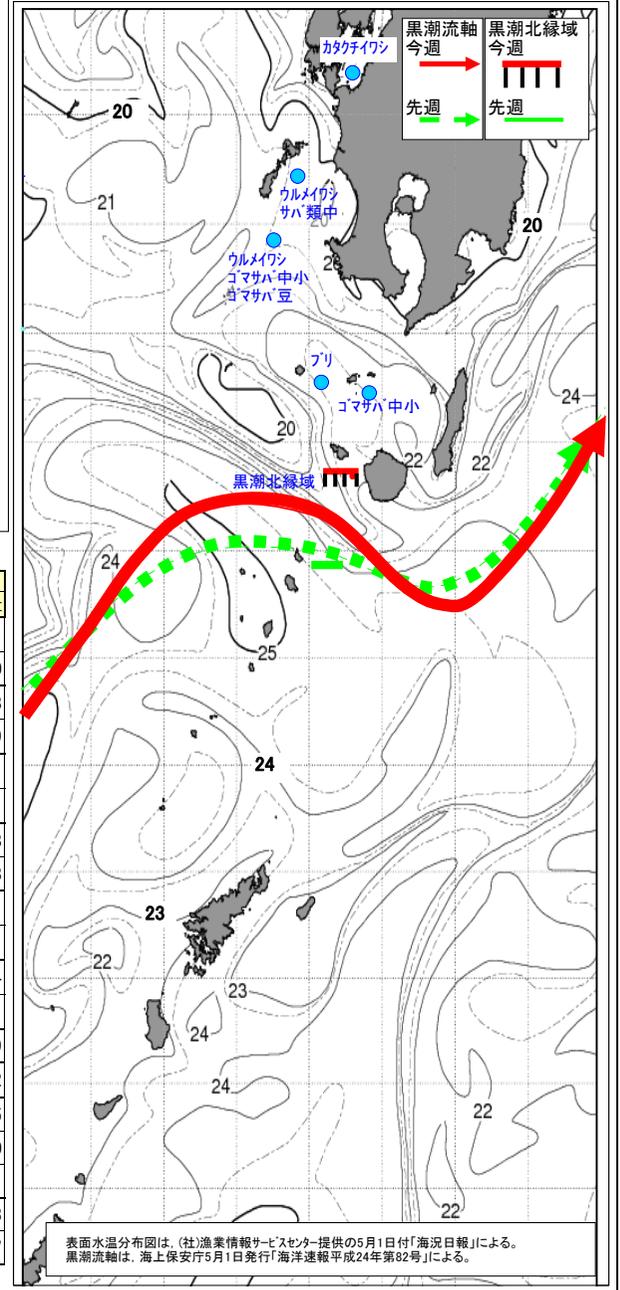
西薩海域では1日のみ0.9～1.4トン/統の漁。志布志海域では製品で12トンの入札があった。

○もじこ漁業

4月12日の解禁以降、順調な漁が続いており、目標数量に達した地区もある。県全体でも、4月30日現在(速報値)で目標数量の約8割に達しており、順調な漁もようとなっている。

○その他

甌島海域では、一本釣りでマイ(5～6kg)が多い船で150kg/日の漁。西薩海域では、ごち網でマイ(1kg)が多い船で200kg/日の漁。志布志湾海域では、底曳網で、ハモ(0.5～1kg)が20～30kg/隻・日の漁。熊毛海域では一本釣りでタマガシ(500～800g)が多い船で100kg/日の漁。奄美南部海域では、旗流しでリテイカ(胴体のみ11kg)が3日操業で20～35ハイ/隻、2日操業で10～20ハイ/隻、日帰り操業で2～10ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の5月1日付「海況日報」による。
 黒潮流軸は、海上保安庁5月1日発行「海洋速報平成24年第82号」による。